

2022年8月18日
長門湯本温泉まち株式会社
星野リゾート
西日本旅客鉄道株式会社

旅の途中でも長門湯本でもゆずきち尽くし、New「ゆずきち号」運行 ～長門湯本温泉×界 長門×JR 西日本の取り組み～

開湯から約600年という、山口県内でも最古の温泉である長門湯本温泉は、地域・民間・公共が連携した新たな観光まちづくりが進められています。2020年3月に生まれ変わった温泉街には、歴史ある地域文化・体験と、新しい魅力の数々が混在しています。

この長門湯本温泉が山口県の観光の拠点となることを目指し、また全国温泉地ランキングTOP10入りすることを目標に、長門湯本温泉まち株式会社、星野リゾートの温泉旅館「界 長門」、西日本旅客鉄道株式会社は、三者連携のもと、観光列車「柑橘香るゆずきち号」を昨年運行しました。

今年は、長門湯本温泉街と地域の特産品である「ゆずきち」の両方の魅力を高めあいながら、より多くの方に知っていただき、楽しんでいただけるように、「ゆずきち尽くし」の新たな取り組みを行います。具体的には、旅の途中から、また、旅の余韻として「ゆずきち」を感じていただけるように強化した、新しい柑橘香る「ゆずきち号」を運行いたします。あわせて、「ゆずきち」を長門湯本温泉で体験いただけるコンテンツを特別にご用意しておりますので、長門ゆずきちの産地・長門ならではの魅力に存分に触れていただければ幸いです。

今後も、「ゆずきち」等の地域ならではの魅力と長門湯本温泉への旅の体験価値を共に高めていく取り組みを地域と連携して進めていきます。



《柑橘香る「ゆずきち号」 概要》

1 催行日

10月14日（金）、10月28日（金）、11月18日（金）、11月25日（金）

2 運行区間・車両

往路：新山口駅～長門湯本駅（山陽本線・美祢線）

復路：仙崎駅～厚狭駅（仙崎線・美祢線）

定員：2両編成・最大60名

※観光列車「〇〇のはなし」として運行している列車を特別に使用します。

3 運行ダイヤ

【往路】10:45 新山口発=====12:24 長門湯本着

【復路】13:58 仙崎発==14:04 長門市発==14:12 長門湯本発==15:21 厚狭着

4 ゆずきち号と体験コンテンツのポイント（別紙参照）

- ・車内に漂う柑橘の香りでお出迎え
- ・ゆずきちと山口の食材をふんだんに使用したお食事のご提供
- ・「せせらぎアフタヌーンティ」と「ゆずきちコンフィチュール作り体験」、「ゆずきち収穫体験」の長門湯本での体験コンテンツ

5 ゆずきちとは

正式名称は「長門ゆずきち」といいます。外観はスダチに酷似しており、果汁の性質は、ユズやカボスのように強い香りは無く、酸味も控えめなので、いろいろな料理に使ったときに、素材の味を損なわず、爽やかな香りとまるやかな酸味が特徴です。また、11月になると直径5cm以上になり、果皮が黄色く着色し、果汁も少し甘み加わり、よりマイルドな食味になるという二つの顔をもつ、下関市・長門市・萩市で栽培されている山口県のオリジナル柑橘です。



6 販売方法

「ゆずきち号」の乗車券類は、旅行商品として旅行会社（阪急交通社・日本旅行）にて販売します。

※長門湯本温泉宿泊施設とセットになった旅行プラン及び企画列車パッケージ商品として発売。

※旅行行程・お申込みは各旅行会社のWEBサイトで検索または下記までお電話にてお問合せください。

- TEL (株)阪急交通社 0570-01-1789（月～金 9：30～17：30/土日祝 9：30～13：30）
URL https://www.hankyu-travel.com/tour/detail_d.php?p_course_id=5571W&p_hei=30
https://www.hankyu-travel.com/tour/detail_d.php?p_course_id=5570W&p_hei=30
- TEL (株)日本旅行 0570-666-631 おとなびジパング予約ダイヤル(おとなび・ジパングセンター内)
(10:00～17:00/土日祝営業)
URL https://www.nta.co.jp/nta_dom_tour/search.jsp?GroupID=zptour4020176001&DepartMonth=202210

※商品情報は、本日以降準備でき次第掲載されます

JR西日本グループの地域共生の取り組みについて

私たちはこれからも沿線地域の皆様と一体となって魅力的で持続可能な地域づくりに取り組み、人々の出会いと笑顔あふれる暮らしを支えます。

<https://www.westjr.co.jp/company/action/region/>



今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に8番、11番、17番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



柑橘香る「ゆずきち号」で体験できること

1 車内に漂う柑橘の香りでお出迎え



ゆずきち号に乗車した瞬間に、柑橘の香りが漂います。

この企画列車のために、長門市で親しまれている「ゆずきち」と、山口県の名産である「夏みかん」を精油に使用したオリジナルオイルを作りました。柑橘の上品でさわやかな香りで乗車されるお客様をお出迎えします。

2 「ゆずきち」と山口の食材をふんだんに使用したお食事のご提供

長門湯本への旅の期待、旅の余韻を楽しんでいただけるように、「ゆずきち」をはじめとする沿線と山口県の食材をふんだんに詰め込んだコッペパンやドリンク、デザートをご用意しています。

実際に「ゆずきち」を絞っていただき、味だけでなく「ゆずきち」を楽しんでいただけます。



長門湯本温泉街で「ゆずきち」を体験できること

1 セセラギアフタヌーンティ（金曜日実施）



ゆずきち号の運行にあわせて開催される橋の上で行われる特別なアフタヌーンティです。

長門湯本温泉街を流れる音信川のせせらぎを聞きながら、萩焼のうつわで温泉街各店舗のスイーツを味わう旅先の特別なひと時をお楽しみください。

2 ゆずきちコンフィチュール作り体験（木曜日実施）

長門ゆずきちをふんだんに使用したコンフィチュール作りを体験いただけます。コンフィチュールは、世界大会で金賞を受賞した実績のある地元「ひとまる工房」特性のレシピで制作。出来立てをお持ち帰りもいただけます。



3 ゆずきち収穫体験（土曜日実施）



ゆずきち農家を訪問し、生産者の方のお話を聞き、収穫体験をいただけます。収穫したての瑞々しい「ゆずきち」をお楽しみください。

※ゆずきちの実は時期により、色・大きさが異なります。

「オソト天国」長門湯本温泉について

山口県内でも最古と伝わる歴史をもつ長門湯本温泉の魅力は、自然豊かで魅力的な温泉街です。温泉街の中心に流れる音信川のせせらぎを楽しむ時間、これを間近で感じられる川床、雁木広場や飛び石での寛ぎ、神授の湯「恩湯」での入浴、個性豊かな飲食店での食べ歩きなど、そぞろ歩きが楽しい「オソト天国」を過ごすことができます。2017年8月に開業した「cafe&pottery 音」を契機に、温泉街全体でリノベーションが進行。長門の食文化の中心にある焼き鳥屋、溪流を眺めながらお酒が愉しめる BAR やブリュワリーなど、新たな魅力が続々と生まれています。



そぞろ歩きができるお勧めのコンテンツ

開湯 600 年、住吉大明神のお告げによって発見された“神授の湯”「恩湯」は、長門湯本温泉のシンボルとして愛され続けています。高台に位置する住吉神社と恩湯、音信川をひとつながりとする空間は、観光客と生活者が共に楽しむ、長門湯本の新しい景色です。



音信川には、川のせせらぎを間近に感じられる「川床」をはじめ、そぞろ歩きを彩る様々な仕掛けが点在。夜には、竹林の階段をはじめ温泉街全体が幻想的なライトアップにより情緒あふれる夜間景観を演出します。





cafe&pottery 音 ～360年続く萩焼深川窯のギャラリーカフェ～
2017年8月に開業した、伝統ある萩焼のギャラリーカフェ「cafe&pottery 音」。日常生活に取り入れやすい若手作家の器で珈琲を愉しむことができます。また、作品の展示・販売を行うギャラリーも併設しており、経営者が自ら空き家をリノベーションしたこだわりの詰まるギャラリーカフェです。



さくら食堂 ～地元のソウルフード「長門やきとり」を味わう～
長門市は鶏の産地であり、また全国7大やきとりタウンのひとつ。お店では、朝獲れた新鮮な長州どりを使った焼き鳥を味わうことができます。テイクアウトもOKなので、そぞろ歩きのおともにもオススメ。



瓦そば 柳屋 ～山口県の郷土料理「瓦そば」の名店～
山口県で広く親しまれる郷土料理「瓦そば」の専門店。熱々に熱した瓦の上で、風味豊かな茶そばと地元の食材を特製つゆとともに楽しめます。テイクアウトの「みたらし団子」も人気です。



cafe&shop Tre
～音信川を眺めながらゆったり過ごすこだわりの空間～
築70年の長屋を改装した2階にある心落ち着く空間、美味しいケーキとセンスの良いプロダクツを提供するカフェ・ショップ。音信川の景色と一体になった素敵な空間が魅力です。



THE BAR ～旅の一日を締めくくるオーセンティックなBar～
昼はcafe&shopのくつろぎのカフェ空間は、週末夜にオーセンティックなBarに生まれ変わります。大阪新地で活躍するバーテンダーがサーブするカクテルが、一日の旅の締めくくりを特別な時間に演出します。



おとずれ堂 ～長門湯本オリジナルの土産処～
竹林の階段沿いにある古民家を改装した土産処「みんなのおとずれ堂」。長門湯本温泉オリジナルのポストカードや団扇など素敵なお土産が並びます。“まちの番台”をコンセプトに、観光案内所としても来街者を迎えます。



365+1 BEER (サンロクロビール)
～タップルーム併設のクラフトビールの醸造所～
元薬局の建物を改装した、クラフトビールの醸造所。タップルームも併設し出来たてのクラフトビールを楽しむことができます。瓶の販売も行っているので温泉街のそぞろ歩きのおともにも、お土産としてもご購入頂けます。

関連情報

長門湯本温泉公式観光サイト <https://yumotoonsen.com/>